

Horizon

スクリーンプリントキット

Tシャツくんシリーズ®



取扱説明書はこちら！ 動画でチェック！



A4 20枚入
210mm×297mm

4943667073900

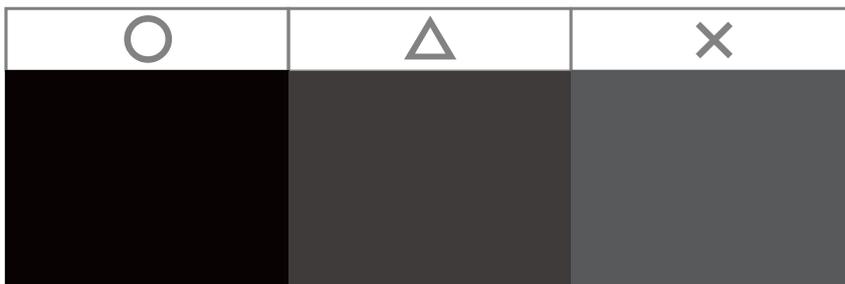
インクジェット専用原稿用紙

※この商品は、Tシャツくんシリーズの原稿をインクジェットプリンタで印刷して作成する際に使用する専用原稿用紙です。
 ※手書き原稿用紙と露光時間などの設定が異なります。
 ※この商品の詳しい使い方は、裏面の取扱説明書をご確認ください。
 ※製版方法については、それぞれの取扱説明書をご確認ください。



原稿作成の注意点

- 専用原稿用紙の使用をおすすめ
- ベタを真っ黒にする
- 線幅は1mm以上

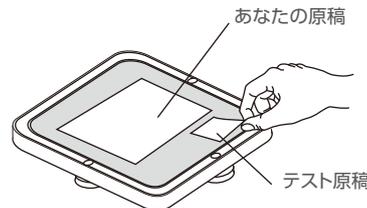


必ずインクジェットプリンタで
モノクロ出力します

○のように黒を濃くすることが重要

テスト原稿の使い方

1. カットしたテスト原稿にスプレーのりをつけてください。
2. あなたが作った原稿と一緒にテスト用原稿用紙をスクリーン版に貼付けてください。
3. テスト原稿をつけたまま露光(焼付)の作業を行ってください。
4. スクリーン版をブラッシングしてください。



結果1

両方もキレイに製版が出来ている

製版は成功です

テスト原稿の箇所は外側から、マスキングテープ等で目隠ししてからプリント作業を行ってください。

結果2

テスト原稿はキレイに出来ているのに、あなたの原稿がキレイに製版出来ていない

原稿作成方法を確認しましょう

- 原因1**
原稿の色が薄くありませんでしたか？
光を通さないように真っ黒に描いてください。
- 原因2**
原稿の用紙は、専用原稿用紙でしょうか。
必ずTシャツくん専用原稿用紙を使用してください。

結果3

どちらの原稿もキレイに製版できなかった

作業環境などを確認しましょう

- 原因1**
紫外線の入る場所で作業していませんか？
スクリーンが感光するので、紫外線の入らない場所で作業しましょう。
- 原因2**
作業手順が遅くありませんか？スクリーン版を作る時は、短時間で作業を行いましょう。
- 原因3**
製版時間は合っていますか？各製版機とスクリーンに合った設定で製版を行ってください。

ホリゾン・インターナショナル株式会社

H&F事業部 〒180-0005 東京都武蔵野市御殿山1-6-4
TEL. 0422-48-5119(代) FAX. 0422-48-5009

テスト原稿

※これらの原稿をカットしてテスト原稿としてご使用ください(インクジェット用)



A B C D E F G
0 1 2 3 4 5 6

使い方とご注意

ここでは原稿作成の際の作り方の手順と、使用方法を説明しています。
ブラッシングなど、その他の作業手順についてはお手持ちのTシャツくんシリーズ各取扱説明書をご参照ください。

1. インクジェットプリンタで印刷します

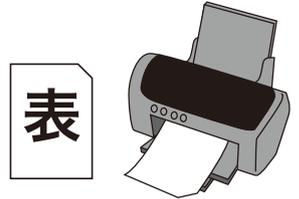
インクジェットプリンタ専用紙です(コピー機、レーザープリンタなどは使用できません)

原稿作成の際、線やベタ面は必ずモノクロ(黒一色)で作成してください

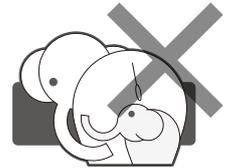
- この用紙には裏表があります。より白い方が表面で印刷に適しています。(縦位置右上の切りカキが目印)
- インクジェットプリンタでの印字はドット表現なので画像のアウトラインは多少シャープさに欠けます。
- プリンタの種類や印刷モード、インク、ドライバソフトなどにより画像精細さや、印字品質が異なります。
- 使用するプリンタにより濃淡の差が出ることがあります。各プリンタの取扱説明書に従い、濃度調節を行ってください。
- テスト印刷の場合は普通紙で印刷し、この用紙は仕上げ用の出力用紙としてご使用することをお勧めします。
- プリントの際は、印刷カラーモードがモノクロ(グレースケール)になっているかご確認ください。

インクを十分に乾燥させてから次の作業に移ってください

- 用紙が波打ったり、インクが乾いていないとキレイな製版が出来なくなります。
- 印刷後、インクのにじみや用紙の汚れなどが無いか確認してから使用してください。
- 原稿の色の濃さを確認してください。薄い文字、図案はキレイに製版が出来ません。
- 黒色が薄い場合は黒ペン(顔料インクタイプ)で塗り直してください。



縦位置の右側に切りカキがある方が表面(印刷面)です



※線、塗り部分の黒色が薄い
※線幅が1mm未満

2. 原稿用紙にスプレーのりをかけ、スクリーン版に貼って製版機で露光させます

製版機のタイプ、使用するスクリーンメッシュの種類によって露光時間が異なります。

- インクジェット専用原稿用紙は、コピー・手描き原稿用紙に比べ分厚いため、長時間露光する必要があります。
- 露光時間を間違えると、スクリーン全体が崩れたり、図柄が浮かんでこなかったりします。

製版機のタイプ		露光方法	スクリーンメッシュの種類			
			230M	120M	80M	60M
スクリーンプリントキット Tシャツくん	ボタン 4個タイプ 	露光時間を設定し、向かって右側の「START/STOP」ボタンを押します。	露光時間 ●●●●●●●●●● 3	●●●●●●●●●● 4	●●●●●●●●●● 4	●●●●●●●●●● 4
	ボタン 3個タイプ 	向かって右側の「インクジェット用」ボタンを押します。	露光回数 1回			
	ボタン 3個タイプ 	向かって右側の露光スタート/ストップボタンを押します。	露光回数 1回			
	ボタン 1個タイプ 	1回目の露光が終わり、ランプが消えたらフタを開けずに再度スタートボタンを押して露光を行います。	露光回数 2回	露光回数 3回		
スクリーンプリントキット Tシャツくん Jr.	タイマー 設定タイプ 	タイマーをそれぞれの設定に合わせてから、スタートボタンを押します。	タイマー設定 M	タイマー設定 L		
	ボタン 1個タイプ 	1回目の露光が終わり、ランプが消えたらフタを開けずに再度スタートボタンを押して露光を行います。	露光回数 3回	露光回数 4回		
スクリーンプリントキット Tシャツくん WIDE		タイマーをそれぞれの設定に合わせてから、スタートボタンを押します。	タイマー設定 3分	タイマー設定 4分15秒		

※露光回数とは、スタートボタンを押す回数のことです。
例)Tシャツくん(ボタン1個タイプ)で120Mのスクリーンを露光する場合、フタを開けずに計3回スタートボタンを押してランプを点灯させたら、露光終了となります。

この後の作業は、コピー・手描き原稿用紙と同じです(詳しくは各取扱説明書をご確認ください)